

志賀原子力発電所2号機 原子炉格納容器内冷却器 凝縮水量の低下に伴う原子炉手動停止について

平成23年1月21日
北陸電力株式会社

当社は、志賀原子力発電所2号機の原子炉格納容器(ドライウエル)内のドライウエル冷却系冷却器凝縮水量¹及びドライウエル高電導度廃液系サンプ²水位計の指示値の低下傾向が継続していることから、原子炉を手動停止し、点検を実施することとしましたので、お知らせします。

志賀原子力発電所2号機は、定格電気出力一定運転中のところ、1月15日よりドライウエル冷却系冷却器凝縮水量及びドライウエル高電導度廃液系サンプ水位計の指示値の低下傾向が確認されました。

両計器の指示値が低下していることから、凝縮水流路に不具合が生じたものと推定しています。

両計器の指示値の低下傾向が継続しており、凝縮水量の測定ができないことから、原子炉施設保安規定に定める運転上の制限³を満足していないと判断し、原子炉を手動停止し、凝縮水流路等の点検を実施することとしました。

本日(1月21日)23時より原子炉の出力の降下を開始します。

なお、原子炉格納容器内の温度、圧力、漏えい検出系放射線モニタ指示値等の他の計器の指示値に異常はなく、凝縮水量が測定できない状態でも発電所の運転に直接影響を与えるものではありません。

本事象による外部への放射能の影響はありません。

今回の原子炉停止については、国に連絡するとともに、安全協定に基づき石川県・志賀町に報告しています。

以上

別紙：原子炉格納容器内凝縮水計測装置 概念図

1 ドライウエル冷却系冷却器凝縮水量

原子炉格納容器(ドライウエル)内の湿分は、格納容器冷却系冷却器により凝縮水となる。この凝縮水の流量を測定しており、格納容器内の冷却水の漏えいの有無を監視する計器の一つ。

2 ドライウェル高電導度廃液系サンプル

原子炉格納容器内で発生する凝縮水や万一の格納容器内での漏えい水を一時的に貯蔵する槽（溜めます）。

3 運転上の制限

保安規定では、原子炉の運転状態に応じ、「運転上の制限」を定めている。

今回の「運転上の制限」は、原子炉格納容器内の原子炉冷却材漏えい率を確認できること。

原子炉格納容器内凝縮水計測装置 概念図

